

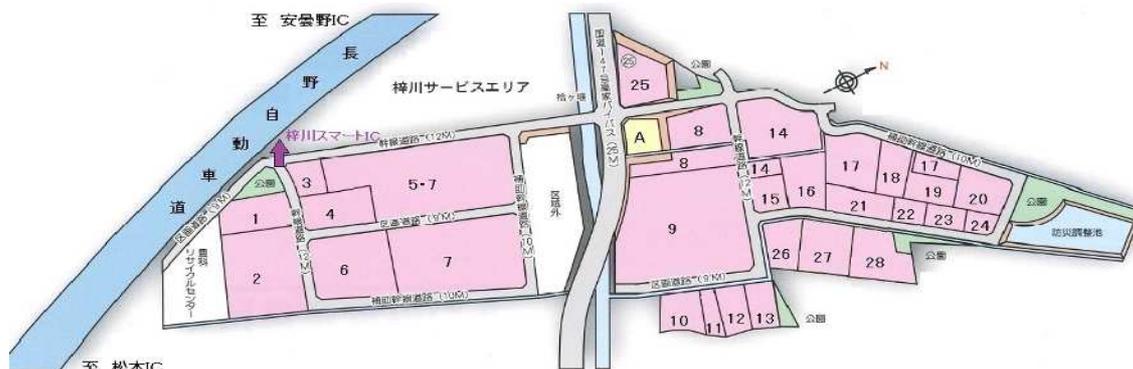
# 産業団地造成事業特別会計

# 産業団地造成事業特別会計

## 事業概要

この特別会計は、産業団地造成事業の管理運営を目的として設置し、市内の産業団地の未分譲区画の売却や維持管理に関する事務を行うものであります。現在の未分譲区画は、あづみ野産業団地内のA区画のみとなっています。企業誘致の手段として土地情報のインターネットへの掲載や、長野県の県外事務所や企業を訪問して、誘致企業の掘り起こしをしています。

また、新産業団地造成については、関係課や関係条例等との整合性を図りながら建設の検討をしています。



あづみ野産業団地立地動向

番号	企業名	番号	企業名
1	三協精密(株)	15	(株)テスコ
2	アトム運輸(株)	16	セントラルフーズ(株)
3	(有)松田金型製作所	17	(株)水宗園本舗
4	(株)ナガレイ	18	(株)三明、(株)環境アセスメントセンター
5	(株)大和	19	(有)アルプス調査所
6	(株)カミジヨウパック	20	エス・イー・エル(株)
7	(株)大和	21	(株)水宗園本舗
8	中日本メディカルリンク(株)	22	(株)カミジヨウパック
9	(株)マルイチ産商	23	(株)第一印刷
10	(有)望月機工	24	セントラルフーズ(株)
11	(株)藤田運輸	25	(株)ヤマサ
12	ホソダクリエイティブ(株)	26	(株)小泉中部
13	上田塗装(有)	27	(有)Buono
14	エア・ウォーター(株)	28	(有)日新堂製菓

### その他の産業団地

名称	工場用地面積	立地分譲済面積
島新田工場団地	25,974 m <sup>2</sup>	25,974 m <sup>2</sup>
青木花見産業団地	16,173 m <sup>2</sup>	16,173 m <sup>2</sup>
烏川工業団地	196,372 m <sup>2</sup>	196,372 m <sup>2</sup>
三田工場団地	147,938 m <sup>2</sup>	147,938 m <sup>2</sup>
明科工場団地	61,958 m <sup>2</sup>	61,958 m <sup>2</sup>
黒沢工場団地	76,798 m <sup>2</sup>	76,798 m <sup>2</sup>

平成 27 年度	
部	商工観光部
課	商工労政課
係等	工業振興係

決算書 ページ	446
------------	-----

予算	款	1	産業団地事業費	総合計画	基本方針	豊かな産業のあるまちの形成
	項	1	産業団地事業費		主要施策	活力ある商工観光業を振興するまち
	目	1	産業団地事業費		基本施策	工業の振興
	事業	6100010	産業団地建設事業費		具体的な施策	生産基盤の整備

単位：円

予算現額	決算額(支出済額)	翌年度繰越額	不用額 - -	執行率 /
650,000	250,152	0	399,848	38.48%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額
650,454		一般会計繰入金	191,000	
		繰越金	459,454	

### 主要な施策（事務事業）の成果の概要

あづみ野産業団地未分譲地の残り 1 区画である A 区画 2,324 m<sup>2</sup>について、問い合わせはあったものの売却には至りませんでした。

あづみ野産業団地立地状況（平成 27 年 3 月 31 日現在）

区分	企業数	団地総面積	分譲面積	分譲済面積	未分譲地
あづみ野産業団地	25	161,950 m <sup>2</sup>	120,644 m <sup>2</sup>	118,320 m <sup>2</sup>	2,324 m <sup>2</sup>

### 上記の評価と課題等

今後も A 区画の分譲に向けて企業への P R 活動を強化していきます。しかし、現在の坪単価が購入希望者にとっては高額のようであるため、平成 26 年度に近傍宅地の評価額の下落率等を考慮して坪単価を下げましたが、当該地は台形で、底地面積より有効面積がかなり縮小されることから、この点においても単価の見直し等を検討していきます。

新産業団地造成の必要性については、工業振興ビジョンの見直しのポイントとしてビジョンに入れ込みましたが、関係部局と協議し、法的規制などの課題を解決しながら、安曇野の景観に配慮し、新産業団地の拡充を進めていきます。